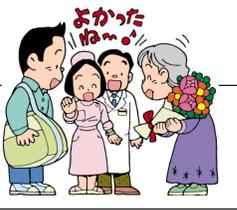
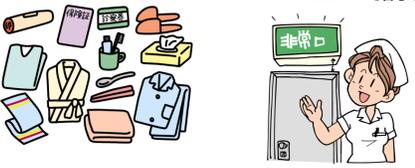


乳房手術を受けられる患者様へ

患者氏名：

説明日： 年 月 日

項目	月日 入院日～手術前々日	手術前日	手術当日	術後1日目	術後2～3日目	4日目～
検査			症状に応じて術後に胸部レントゲンを撮ることがあります		わきの下の管が入らなければ2～3日目に退院です	(退院) わきの下の管が抜ければ翌日退院です
投薬・点滴	現在内服している薬を確認します 	夜眠れなければ睡眠導入剤がです 	手術室で点滴をします 	持参した薬があれば再開します 点滴が終了したら点滴の管を抜きます		必要に応じ退院薬が処方されます
治療・処置	主治医診察 看護師訪問		手術前にストッキングを着用します(翌日まで) 手術室に入ります (術後) 創部をガーゼで圧迫します (☆わきの下に管が入る方もいます) (痛みに応じ鎮痛剤を投与します) 酸素吸入のマスクをします(術後3-5時間まで)	創部の診察をします	わきの下の管を抜きます <u>基本的には抜糸はありません</u> 創部のテープは自然に取れるまで貼っておいてかまいません	
活動・安静度	制限ありません 		ベッド上安静です 適宜体位をかえます 両足に血栓予防の器械をつけることがあります	看護師と共に歩き歩行後からは制限はありません 両足の器械をはずします ◎ <u>リハビリを開始します</u>		
検温・血圧測定など	血圧、体温、脈拍の測定があります 		術後より適宜測定します			
食事	制限ありません	麻酔科の医師の指示があります	手術2時間前まで水分摂取可能です。 手術後は状態をみて水分を開始します	朝より食事が再開されます 		
清潔・排泄など		必要な人は手術部位の除毛をします 入浴します	手術後、尿道に管がはります 手術後、主治医がご家族に説明します	体を拭いて着替えます(シャワーも可能です) 尿道の管を抜きます	わきの下の管が抜けたら 翌日より入浴できます	
患者様及びご家族への説明と指導	看護師から入院生活、病棟の構造、手術に必要なもの(前あきパジャマ、胸帯、下着、ストッキングなど)について説明があります  看護師から術後のリハビリについてのパンフレットが渡され説明します 前日、麻酔医が訪室し診察と全身麻酔の説明があります ☆何かわからないことがあれば、医師、看護師に聞いて下さい		☆ご家族の方は手術が終わるまで面会室でお待ち下さい 			看護師より手術後の日常生活についての説明があります リマンマの説明をします 次回外来の予約表を渡します ☆病理検査の結果は外来で説明します 
備考・メモなど	☆何かわからないことがあれば、医師、看護師に聞いて下さい					

◎入院時、この用紙をご持参ください